

認知症の薬の使い方とそのリスク

介護現場ではいま、画一的な処方と多剤併用によって
深刻な<薬害>が起こっている！

盛岡

2017年

日時：11月3日(金) 10:30~16:00

会場：岩手県高校教育会館
(2階会議室)

(岩手県盛岡市志家町 11-13)
☆JR「盛岡」駅から都心循環バスで
「バスセンター」下車徒歩 15分

講師：東田 勉



フリーライター。医療・介護・福祉分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。2014年に刊行された『認知症の「真実」』（講談社現代新書）はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』（現代書林）、特養よりあいの森施設長・村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』（SB新書）他がある。

< 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

へ プ ロ グ ラ ム ↓	10:30 ~ 11:30	認知症医療の最前線の動き なぜ認知症はこんなに増えたのか/海外から批判されている日本の認知症対策/症状による4大認知症の見分け方/高齢になるほど増える合併と移行
	11:45 ~ 12:45 (昼食)	抗認知症薬のメリットとデメリット 中核症状とBPSDへの薬の使い分け/抗認知症薬の増量規定/いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用/認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか
	13:45 ~ 14:45	高齢者への薬物療法の極意 第一線の認知症医が導き出した結論/抗認知症薬が認知症を悪化させる/コウノメソッドの画期的な投与方法/リバスチグミンとシロスタゾール/意識障害とせん妄への対応
	15:00 ~ 16:00	介護職は何ができるのか デビルメソッドからお年寄りを救い出せ/声をあげ始めた医師たち/アルツハイマー病の真の問題とは何か/心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合はみ一週間以内にご連絡さし上げます。

【受講料：6,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催 なるほどケア塾 お問い合わせ
〒189-0011 ☎042-306-3771
東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 ㈱円窓社内

お申し込みはこちらへ Fax

Fax : 042-306-3772

<参加人数>

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

11/3(金)盛岡
()名

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>